

2023年度 放課後等ディサービス・事業所自己評価 結果公表(事業者)

事業所名: パンパーファオ早稲田校

対象人数11 回答数7 回答率63.6%

No	項目	評価			取組み・改善策
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
1	ご利用定員が始動訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	法令に遵守したスペースを確保しています。
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1	0	法令にて必要とされる人数を配置しています。
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適正になされているか。	7	0	0	障害の特性に応じた環境設備への配慮を引き続き実施していきます。
4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4	2	1	
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか	5	2	0	職員間連携を高め、よりよい療育内容になるよう努めております。
6	保護者向け評価表のより、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	保護者様へアンケートを実施し、HPで結果を公表します。保護者の方の意向を把握し、職員で話し合い業務改善につながるよう努めていきます。
7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	0	
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	0	利用者様、社内の二社評と第三者による評価を実施し、様々な視点から改善点を見つけ、より良いプログラムや環境作りを目指しております。
9	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	年間を通じて、事例検討会や子どもの療育方法に関する研修を実施し、スタッフのスキルアップを目指しております。
10	アセスメントを適切に行い、子ども保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、支援計画を作成しているか	6	1	0	保護者の方からの聞き取りを中心にアセスメントしております。また、日々の活動記録に基づき支援計画を作成しています。
11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	
12	放課後等ディサービス支援支援計画に沿った支援が行われているか	6	1	0	個々の支援計画に沿った活動内容を検討しております。引き続き、プログラムの工夫に努めます。
13	放課後等ディサービス支援計画には、放課後等ディサービスガイドラインの基本的役割・基本活動の形で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	0	適切なアセスメントの実施を心掛け、個々のニーズに基づき、支援計画を作成し支援を行っております。
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	スタッフ間で子どもの課題、活動の様子、プログラム内容等の共有を密におこない、子どもの状況に応じた活動プログラムの作成に努めています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜に組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	6	1	0	
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	
18	支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	0	0	毎日、朝・夕方にスタッフミーティングを行い支援内容の確認・振り返りを行い職員がご利用者様について情報共有を行う機会を設け、改善を図るようにしております。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	お子さまの活動の様子は毎回記録し、見直すことでお子様の成長の様子に合わせた指導内容や方法の見直しをしていきます。保護者への聞き取りを定期的におこない、お子さまの様子を共有しています。
21	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	3	0	担当職員が参加しております。
22	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	4	0	研修、連絡会等で連携をとっております。今後も、必要に応じた連携がとれるよう努めます。
23	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	0	
24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	支援後、お子さまの様子をお伝えし、ご家庭の様子をお伺いする時間を設けています。
25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	2	0	家庭でできる支援について情報提供する場を設け、支援に努めています。
26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約時、利用者様の質問に対し、丁寧に説明するように心がけております。
27	放課後ディサービスガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	1	0	支援計画の説明の際には、個々の発達に応じたねらい、課題についてご提示し、ご理解を得ております。
28	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	支援終了後にフィードバックの時間を設けるように心がけ、ご質問にお答えできるよう、努めております。
29	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	1	保護者会は開催しておりませんが、保護者同士をつなぐプログラムや、情報交換できるような環境設定を工夫しております。
30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	主に支援後のフィードバックの時間に相談に応じております。必要に応じて、個別相談に応じる時間を設けております。できるだけ迅速にご対応できるよう努めます。
31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	予約システムの掲示板、連絡帳への記載、事業所内掲示板等を利用して情報発信に努めています。パンパー通信、を毎月発行しております。
32	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報の取り扱いには十分に注意し、適切な対応に努めております。
33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	個々のニーズに応じて必要な伝達ツールを工夫し、情報提供しております。
34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を作成し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0	マニュアルを作成し、緊急時に対応できるよう研修を行っております。感染症防止対策に努めておりますが、万が一の場合にはフローチャートに沿って適切に対応できるようにしております。年間計画に基づき、様々な状況を想定した訓練を実施しております。
35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	
36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	0	0	契約時のアセスメントや、ヒアリングの時に伺っています。
37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	年間計画に基づき、社内研修会(全体・事業所内)の実施、外部研修への参加などの対応をしております。
38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	1	0	事業所内に虐待防止適正委員会を設置し、検討事項が発生した場合は適切に判断し、記録します。
39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	日々の打ち合わせでヒヤリハット事例を共有しております。発生事例については、原因究明、今後の改善策、安全対策を協議検討し、事故を未然に防ぐよう努めております。